

北海道大学病院に通院中の患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究に協力するにあたり、研究実施機関に患者さんの診療情報を提供しております。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 「インシデントレポートの透明性評価と医療機関の層別化」

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

名古屋大学医学部附属病院 長尾 能雅 (医療の質・安全管理部 教授)

[当院の研究責任者名・所属] 南須原 康行 (医療安全管理部 教授)

[共同研究機関名]

北海道大学病院、三重大学医学部附属病院、北里大学病院、東京医科大学附属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター

[研究の目的] 多施設のインシデントレポートを比較することにより、医療機関の層別が可能かどうかを検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

北海道大学病院で診療を受けられ患者さんで、2012 年 1 月 1 日から 2016 年 6 月 30 日の間に報告されたインシデントレポート (当院では「医療安全に関する報告書」が正式名称) の対象となった患者さん

○利用するカルテ情報

患者 ID (匿名)、年齢、性別、病名のみ。ただし、医療安全に関する記載の中で、手術や治療内容の一部が記載されている場合があります。

「医療安全に関する報告書」の内容は代表研究機関に提供いたしますが、その作業は代表研究機関からの研究者が北海道大学病院内で行います。情報の集計・分析後は、提供した「医療安全に関する報告書」の情報はすべて当院に返却され、代表研究機関は集計・分析結果のみ持ち帰ることになります。

[研究実施期間] 実施許可日～2020年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院医療安全管理部 担当医師 南須原 康行

電話 011-706-7030 FAX 011-706-6996